

仙人苦楽部 第5回 「いのちの音を観る」の体験（和楽音楽編）

今回初めて参加させていただきました

古民家ができるまでのストーリーや
宮前奈々子さんの
お母様の形見のピアノを毎日弾くようになった今井てつさんとのエピソード

4年ぶりに来日した JJ と菜穂さん夫婦との再会とライブの奇跡的なタイミング

それ以外にもたくさんの偶然の流れを
事前にお伺いして

ワタシ自身もそこに参加できることの嬉しさを全身で体感していました

単純に Live をきくのととは違った感覚を味わう体験ができたのは野見山さんはじめ
そこに集まる方たちやモノが意識的にも無意識的にも共鳴しあう想いがあるからなんだ
というのを強く感じました

Live が始まり
場所によって変化する音の反響
自然の美しい風景・木々の揺れるリズム・草刈りの音や鳥の声・けんちん汁の香り
色んな調和を五感で楽しんでいました

しばらくすると
自然と身体がその調和に参加したくてムズムズしてきてしまったんです

目の前にある壁を摩ってリズムを取ってみたい衝動と数秒葛藤したその時

今井さんピアノと JJ のトロンボーンの声に合わせて
チーンとトライアングルの音が新たにくわわって聞こえてきたんです！

あ！ワタシも奏でたい！と即座に楽器が置いてある和室に移動して
小さなシンバルのような不思議な楽器を手にとらせていただきました

それなのにそこでまた葛藤が…
即興の演奏など未体験のワタシにとっては

身体は音に合わせてたくてムズムズしていても

今、音を出していいのだろうか？
せっかくのリズムを邪魔してしまうのではないだろうか？

と色々考えてしまって躊躇してしまうのです

それでも最後には衝動に委ねて
ここ！と感じた瞬間に思い切って
音を鳴らしてみました

その瞬間

チーンと響く、自分が鳴らした音と一緒に
身体中の毛穴から何かが広がっていきました

嬉しい
気持ちいい
ありがとう
幸せ

ひとつの言葉にするのは難しい
喜び、みたいな感覚でした

あとはもう身体の気持ちよさに
耳を澄ませながら音を鳴らして
調和の一部に溶け込む感覚を楽しみました

長々と書いてしまったのですが…
振り返ってまとめてみると

心地よい調和を感じて
身体の衝動にゆだねて
思考で怖いと思ってもトライする

そのひとつひとつの身体の感覚と
その先得られる喜びの連続が
ワタシの幸せなんだ～
と改めて自覚することができました

ワタシ自身がこれから始めることに繋がるヒントやエッセンスを沢山沢山いただくことが
できました

きっとワタシがそこに参加できたのも
そのタイミングだったんだと自信にも繋がりました

あの空間にいた全部の時間が心地かったです
本当にありがとうございました